

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第2区分
 【発行日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【公開番号】特開2005-257054(P2005-257054A)
 【公開日】平成17年9月22日(2005.9.22)
 【年通号数】公開・登録公報2005-037
 【出願番号】特願2004-73368(P2004-73368)
 【国際特許分類】

F 1 6 D 3/40 (2006.01)
A 0 1 B 71/02 (2006.01)
A 0 1 B 71/06 (2006.01)
B 6 0 K 17/28 (2006.01)
F 1 6 D 3/84 (2006.01)

【F I】

F 1 6 D	3/40	Z
A 0 1 B	71/02	P
A 0 1 B	71/06	
B 6 0 K	17/28	A
F 1 6 D	3/84	V

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月18日(2006.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

図1及び図2に示すように、本機100と、該本機100から動力を入力すると共に、該本機100に対して枢支軸300回り揺動自在に連結された作業機200とを有する作業車輛(図6参照)に適用される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

【図1】図1は、本発明の一実施の形態に係るPTO軸連結ユニットの一部横断平面図である。

【図2】図2は、図1におけるII-II線に沿った前記PTO軸連結ユニットの一部縦断側面図である。

【図3】図3は、図1におけるIII-III線断面図である。

【図4】図4は、前記PTO軸連結ユニットの一部縦断側面図であり、作業機が枢支軸回りに上昇された状態を示している。

【図5】図5は、前記PTO軸連結ユニットの一部横断平面図であり、作業機が本機から分離された状態を示している。

【図6】図6は、本発明の一実施の形態に係るPTO軸連結ユニットが適用された作業車輛の側面図である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図6
【補正方法】追加
【補正の内容】
【図6】

